

令和5年度 第1回 札幌方面豊平警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和5年6月21日（水）午後1時55分から午後3時15分までの間

2 開催場所

札幌方面豊平警察署 3階道場

3 出席者

(1) 協議会委員 10名（定員11名）

会 長 井上 朋也

副会長 埜本 麻名

委 員 笠島 まり子、白石 一弘、水上 悟、今藤 亜矢子、

有田 京史、山本 典子、神山 明弘、佐藤 未帆

(2) 豊平警察署 6名

署 長 香西 伸彦

副署長 近藤 宏

刑事・生活安全官 白幡 勝利

地域官 内田 憲吾

交通官 柴田 修至

警務官 安藤 伸一（事務局）

4 開 会

5 署長挨拶

6 会長挨拶

7 議 事

(1) 犯罪情勢について

(2) 交通事故等情勢について

(3) 議事に関する委員からの要望・意見

（委員からの要望・意見）

- 自転車用ヘルメット装着の啓蒙活動について今後警察の対応はあるのか。

自転車用ヘルメットの装着について、子ども達へのパンフレット配布等民間で支援してきた。

今後も民間で協力できることは協力していきたいが、警察としても何か対策をとって行くのか。

（警察回答）

- 高校生サイクルセーフティラリーへの参加呼びかけなどで無事故を目指す。

一般警らを通じての指導取締り、事故情報は暫時情報発信してゆく。

高齢者の自転車事故も多いので、今後も出前出張型の講習会などでヘルメット装着を広報する。

（委員からの要望・意見）

- 身近な犯罪と結び付くような、詐欺メールが多い。

仕事上交通事故に携わり、保険会社とメールでやりとりする事が多いが、事故処

理の何日か後に、保険会社を語る詐欺メールが来た。

(警察回答)

- 相手のアドレスをよく確認し、知らないアドレスや電話番号には返信することのないように周知している。

8 諮問事項

(1) 「豊平警察署に期待すること」

(委員からの答申)

- 地域の要望に対する警察の対応について。
信号機の設置など、住民から上がった意見や要望について情報共有して行きたい。
それら住民の声について、今後対応していただけると助かる。
また、交通事故や犯罪発生状況について住民の関心は高い。
事故や犯罪の起きやすい場所があると思うが、その情報を還元して欲しい。

(警察回答)

- 要望には規制担当者が実際に現場に行き確認し、必要な対策を講じているが、今後も要望には適宜対応していく。

お伝えできる警察情報については確認し回答する。

(委員からの答申)

- 町内で一時停止の交通規制につき要望している場所があるので、検討結果を教示願います。

(警察回答)

- 調査確認のうえ回答する。

(委員からの答申)

- 自転車用ヘルメットの装着啓発は重要であるため、今後も継続して欲しい。

(警察回答)

- 管内小学生への自転車用ヘルメット装着状況は良好と捉えている。
今後もマスコミに取り上げていただくなど、周知することが大事と捉えている。

(委員からの答申)

- 当方商業施設における防犯方策について教示願いたい。
犯罪を予防する、または減少させる方策などあれば教えて欲しい。

(警察回答)

- その商業施設について確認済みであるが、確かに陰になる場所が多いことから照明など取り入れ、明るさを確保することが効果的と考える。

防犯指導は生活安全課が担っているので、今後とも相談にはお答えしたい。

(委員からの答申)

- 管内の遠隔地、空き家など多く昔から空き巣なども多く、警らを強化して欲しい。

(警察回答)

- 空き家については管理者対策を含め、対応については警察独自での対応というより、他の行政機関と連携しながら対応する必要がある、参考としたい。

(2) 前回諮問事項に対する回答

(委員からの答申)

- 特殊詐欺の電話対応について、我々も会合などで協力したいが、広報資料などあ

れば提出願いたい。

(警察回答)

- 「電話機で詐欺防止」「特殊詐欺チェックリスト」の防犯チラシを提供する。
会合などで必要があれば必要部数提供する、または本紙をコピーして活用願いたい。

9 報告事項

懲戒処分等報告について

10 次回の諮問事項等

(1) 開催予定

令和5年9月上旬頃を予定

(2) 諮問事項の事前周知

令和5年7月1日道路交通法一部改正

「特定小型原動機付自転車」いわゆる電動キックボード等に係る

法改正の概要

今後の対策 など

11 閉 会